

# 第15回日本の次世代リーダー養成塾に参加して

## ◇卒塾生の感想文より

No.1

1年生女子

### 1 リーダー養成塾を受講して

リーダー塾を通して私は本当に多くのことを学びました。この塾に参加する方たちは皆本当にフレンドリーで優しく本当に楽しい2週間を送ることができました。しかしそんな中でいかに自分が無知であるかということを感じました。クラスでアジア・ハイスクール・サミットに取り組む中、皆世界の情勢や難しい単語をよく知っていて同じ高校生なのにすごいと思いました。また全国各地や海外にも友人ができ、方言や良い所紹介など本当に楽しかったです。多くの価値観とか考え方なども肌で感じることができました。講義を聞いていく中でリーダーとは何なのか？本を読むことの大切さなどこの2週間で本当に多くの事を学べたので参加できたことを誇りに思います。

### 2 印象に残った講義とその理由

私が一番印象に残った講義は武藤杜夫先生です。私は今まで少年院という怖いという固定観念にとらわれていました。でも、それは違いました。武藤先生から少年院で働いていた時の話を聞いていくうちに私の中の考え方が180度かわりました。また沖縄での武藤先生の活動を聞くと法務教官を辞めてまで自分の信念をまっとうして本当に感動しました。私もこんな大人になりたいと心から思いました。一番心に残っている言葉は「自分一人が何かをやっても世の中は変わらないと思うことが一番だめ」という言葉です。自分が何かを変えようという気持ちでこれから生きていきます。

### 3 今後のわたし

この経験は私にとって一生忘れられない思い出になりました。このリーダー塾で学んだことをこれからは今所属している生徒会で楽しい企画を立てたり新しいボランティア活動などしたいです。多くの人と出会い、生徒会に所属している人がたくさんいたので意見交換などもしてゆきたいです。また今回の研修で自分と同じ夢や志を持つ人が沢山おり刺激を受けました。これをきっかけに今まで以上に頑張りたいです。そして、このリーダー塾で出会った仲間、先生方に感謝の気持ちを忘れず一生の友人にしてゆきたいです。

## ◇卒塾生の感想文より

No.2

3年生女子

### 1 リーダー養成塾を受講して

全国から集まった同年代の仲間たちと、ディスカッションやいくつかのイベントをすることで、今まで自分に無かった考えや、自分の長所短所を見つけることができたのでとても良かったです。

特にクラスの中で行うディスカッションは、自分を成長させる事ができたと思います。私のクラスでは環境について話し合いをしていきました。最初はなかなか話題に入ることができず、みんなの意見を聞いているだけという状態でした。しかし「このままでは自分を変えられない」と思い少しずつ声を出すようにしていきました。最初はとても緊張しましたが、クラス全体の仲間の意見を聞こう、意見を受け止めよう、という雰囲気のおかげで最初に比べ、話し合いの輪の中に参加できるようになりました。みんなからの肯定があったから、言いたいことを言ってもいいのだと安心することができました。この事があったため、学校に帰ってからも自分の考えに自信を持つ事ができるようになったし、堂々と意見を主張することもできるようになりました。

それと、夢ディスカッションというプログラムの時に特技披露として、中国の子と一緒に歌を歌いました。最初は参加する予定はなくて、前日から練習を始めました。決して上手ではなかったと思いますが、会場全体の温かい雰囲気と、一緒に歌った友達の笑顔を見て挑戦して本当に良かったと思いました。飛び入り参加でしたが、それを受け入れてくれるのもリーダー塾の素敵な部分だと思います。

### 2 印象に残った講義とその理由

どの講義も印象に残りましたが、特に印象に残った講義が3つあります。

1つ目は明石康先生のお話です。明石先生の講義は全て英語で行われました。私は全くわかりませんでした。しかし同学年の仲間の中には言葉を理解し、英語で質問までしている人もいました。とても悔しかったです。この講義で強く英語を学びたいと思うようになりました。

2つ目は薩摩焼十五代の沈壽官先生の講義です。先生の先祖は朝鮮から日本に連れてこられた焼き物職人でした。その先祖が経験したことや、先生自身が体験した差別のこと、学校の歴史の授業では習わないような事を教えていただけました。歴史でもそれを語る人によって同じ物事でも印象がだいぶ変わってきました。物事を多方面から見る事が大切だという事を学びました。

3つ目は武藤杜夫先生のお話です。先生は以前法務教官、少年院での先生をしていました。そこでの少年少女たちの話を聞かせてくれました。中で胸を突かれた言葉があります。「人生は誰とどのタイミングで出会うかで決まる。人生のゴールは死。変えることはできない。だから、問題はどこに行くかではなく誰と行くかだ」この言葉を聞いて私は人に誇れる人間になりたいと思うようになりました。先生の話の内容もとても深いのですが、話し方、間の取り方、映像・音楽の使い方がとてもお上手で講義を聞いている途中で気付いたら泣いていました。私も人の心に訴えかける事ができるような話し方を身に付けていきたいです。

どの講義も普段なら絶対に聞けないようなものばかりで、とても貴重な体験になりました。

### 3 今後のわたし

この塾で大きく分けて挑戦する勇気と、物事を様々な方向から見る事の大切さの2つを学びました。来年には大学生になります。時間の余裕もできると思うので積極的に災害復興や地域清掃、海外派遣系などいろんなボランティアに参加していきたいと思いました。塾の仲間の中には既に自分でボランティアを主催し活動している人もいました。先頭に立って活動していくにはまだ力が足りないと思うので、まずいろんなところに参加し自分の見聞をさらに広げたいです。

また、佐賀県知事などの話から地域を盛り上げるためのヒントももらいました。自分の住んでいる町を元気にするためには何が必要なのか考えて行動していきたいです。

## ◇卒塾生の感想文より

No.3

2年生女子

### 1 リーダー養成塾を受講して

まず、2週間という短い期間にも関わらず、絆を深めあえた友人ができたことが非常に嬉しかったです。何気ない会話だけでなく、ディスカッションで意見を交わしたり、将来について語り合ったり、悩みを打ち明けたりすることもできる仲間を作れました。これは、電子機器が使えない環境にいたことの最大の利点だと考えます。確かにスマートフォンなどは便利ですが、過剰に機器に頼ることの危うさと虚しさを痛感しました。

また、長く親元を離れ、家族以外の仲間と寝食をとともにしたことで、周囲に気を配ることの真意や、「自立する」とはどういうことなのかを実感できました。

さらに、著名な方々の講義を受けることができ、とても幸せでした。

自らの知識や経験の浅さが浮き彫りとなり、悔しさを味わうことにもなりましたが、高校では学べないことばかりで、本当に面白く、勉強意欲が高まりました。そして、自分のリーダーシップを磨くことができました。その場の状況において、自分がどう動くのが最善か考え、すぐ行動に移す力がつきました。

この「日本の次世代リーダー養成塾」は自分を成長させることができる素晴らしいプログラムです。

### 2 印象に残った講義とその理由

どの講義も新鮮で、分野も多岐にわたっていたので、すべて面白かったのですが、私が一番印象に残っているのは、笠谷和比古先生の講義です。

幕末の国内、国外情勢の推移を紐解き、「不平等条約」と呼ばれる条約の真相、歴史を学ぶことの大切さ、そして、現代社会の改善点までも学べた目から鱗の、非常に考えさせられる講義でした。

この講義を聞き、私は、歴史を現代の目線でしか学ばないことは危険であると強く感じました。

当時、日本はどのような国であったか、世界情勢はどうであったかなど、多くの資料を複合的に組み合わせて考えることが、真の理解力と思考力へとつながるのだと思います。

「グローバル化が進んでいる」、「世界の多様性を認めよう」というようなキャッチコピーが社会に溢れているように、現代において国外に目を向けることは必要不可欠です。しかし、自分の国の沿革を正しく知らずして、世界を相手に競争できるのでしょうか。私の故郷、日本と向き合わなければならないのだと強く思いました。

### 3 今後のわたし

まず、自分のことはすべて自分でできなければリーダーとなる資格はないと身をもって学びました。

これからも、家で、学校で、やるべきことを確実にこなしていきます。

また、私は、状況に応じて自分の身の振り方を考えてすぐ実行することを意識し、期間中にその力が付いたと思っています。

例えば、2週間の中で、ファシリテーターを担っている時など、「まとめ役」である場合には、私は意見をまとめ、全体を引っ張るリーダーである必要がありました。講義やディスカッション前後などの自由時間には、その後のスケジュールを把握し、仲間に行動を促すリーダーシップが重要でした。

そして、自分が引っ張ったり、指示したりする立場でない時は、リーダーを全力でサポートしたり、足りていない仕事を補ったりするなど、一番気が利き、即興力と行動力のあるフォロワーとなることも、真のリーダーの資質だと実感しました。全員にリーダーシップが必要なのだと分かったのです。だから、視野を広く持ち、自分に何ができるかを常に考え続けます。さらに、やりたいと思ったことにはとことん取り組むことも大切だと分かったので、好奇心を殺さずに「なぜ」を突き詰めます。

最後に、この貴重な経験を、必要な範囲で地元の仲間に戻元し、一人でも多くの志高き仲間を増やします。

◇卒塾生の感想文より

No.4

2年生男子

**1 リーダー養成塾を受講して**

全国から来ている、高い志を持った人たちと出会い2週間一緒に生活したり、講義を受けたりしたことで先生方からの講義以外からも、たくさんのことを学ぶことがあったので、とても有意義な時間を過ごすことができた。

また、みんなでの合唱は、とても感動した。

**2 印象に残った講義とその理由**

武藤壮夫先生の講義が一番印象深かった。

今まで、なんとなく感じていた少年院への考え方が先生の話聞いて、変わった。

あと、プレゼンの仕方がとても良かったので真似したいと思った。

**3 今後のわたし**

今回の経験を、人に話したり、思い出したりしながら自分の中にしっかりと根付かせて、活用できるようにしたい。

また、今回出会い、仲良くなれた全国の仲間たちと、今後も関係を持ち続け、将来いろいろなこと（まだ具体的には、ない）をやりたいと思う。

◇卒塾生の感想文より

No.5

2年生男子

**1 リーダー養成塾を受講して**

色々な人の講義を聞けたりできてとてもいい経験ができました。  
また、みんなと話してコミュニケーションがとれました。

**2 印象に残った講義とその理由**

武藤先生の講義がとてもよかったです。  
自分と重なることがあり、人として大切にしなければならないことを教えてもらいました。

**3 今後のわたし**

学んだことを活かし、人にやさしく自分に厳しくしていきたい。  
そして誰よりも考えて率先して動き、人のために尽くしていきたい。

## ◇卒塾生の感想文より

No.6

1年生女子

### 1 リーダー養成塾を受講して

最初はすごく不安が大きかったですが、全国だけではなくアジアの国からの留学生などとも交流することができいろいろな刺激を受け、有名な講師の先生からの講義も聞かせていただいたりし、いろいろな刺激を受けることができました。

同時に学ぶことも多くあり、リーダー塾に参加することができて、本当に良かったと思います。

また、アジア・ハイスクール・サミットで小学生に分かりやすく発表するということもあり、事前に調べて自分の考えをわかりやすい言葉で伝えなければいけないことが多く、自分が苦手な人に伝えるということにも向き合え、少しは克服することができました。

### 2 印象に残った講義とその理由

明石先生の講義はすべて英語で圧倒されたこともあり、一番印象に残っています。わからないことも多く、自分の英語力のなさを非常に感じました。

マレーシアのマハティール・モハマド首相の講義も素晴らしかったです。私たちが目の前で見ることにはできないような方が目の前で講義してくださり、首相の様々なご意見や願いなどを直接聞くことができ、とても良い経験となったからです。

### 3 今後のわたし

2でも書かせていただきましたが、自分の語学力のなさをすごく痛感したことから、まずは英語を話すことができるようにしたいです。

また、同じクラスには中国やマレーシアから来ていた友達もいたので、その子たちの国の言葉も少しでも話せるように頑張りたいと思います。

終盤にあった目標宣言で、私は医療関係の仕事に就きたいと宣言しました。その夢をかなえるため、勉学に励み、講師の方々がおっしゃってみえた日本だけでなく海外にも目が向けられる大人になろうと思っています。



## ◇卒塾生の感想文より

No.7

1年生男子

### 1 リーダー養成塾を受講して

今回リーダー養成塾を受講して新しいことをたくさん学ぶことができました。

1つ目は、他の参加者と生活する中でコミュニケーションの大切さを改めて感じたことです。今まで僕はずっとコミュニケーションが苦手で、あまり上手に話すことができずに悔しい思いをしたり反省したりすることがよくありました。しかし、同じクラスの人たちや他のクラスの親しくなった人たちはとても親切で、積極的に話しかけてくれたり、自分からも話しかけることができ、これまでで一番コミュニケーションをとることができてとてもうれしく思いました。

2つ目は大勢の講師の方々から話を聞くことで多くのことを知ることができたことです。リーダーのあり方、グローバルな人材について、ものの見方などリーダー養成塾に参加しないと聞くことができないお話ばかりで、常に驚きと発見の連続でした。

2週間という長い期間は身体的にも精神的にもつらいこともありましたが、期間中には多くの大切なことを学ぶことができ、今回この養成塾を受講することができて本当によかったと思います。

### 2 印象に残った講義とその理由

一番印象に残った講義は、青山学院大学特別招聘教授の榊原英資先生の「求めるリーダーの条件」です。リーダーにはなろうと思ってなれるものではなく、多くの人々からの指示があってこそリーダーになることができること、また、リーダーとして必要なことは、多様性を認めること、様々な人々の集団がまとまっているのが社会であるから多様なものをまとめていく能力が必要であること、などを学びました。他にも、失敗から学び失敗を恐れず、新しい試みは失敗する可能性は高いが失敗から新しい展開があることなどを学ぶことができました。

### 3 今後のわたし

リーダー養成塾でリーダーのあり方やあるべき姿などを学ぶことができ、様々な分野の講師の方々のすばらしい講義を聞いて多くの刺激を受けました。

また、日本だけでなくアジア各地から参加した同世代の高校生たちとのディスカッションや、アジア・ハイスクール・サミットでの発表など、普段の学校生活ではできない経験をすることができました。

これらの経験を生かして、将来の夢（宇宙関連の仕事）につながるように英語をもっと勉強し、世界中のいろいろな国の人とコミュニケーションがとれるようになり、世界の様々な問題を学び、自分に何かできることはないか考えていきたいです。

## ◇卒業生の感想文より

No.8

1年生男子

### 1 リーダー養成塾を受講して

私はリーダー養成塾を受講することになりまず考えたことは、全国から集まってくる優秀な人材と積極的に意見を交わせるか、堅苦しい講義の内容が理解できるか、自分の居場所を作ることが出来るか、という大きい不安でした。

実際に参加したその初日からその思いはすべて覆されました。講師の先生方の話は難しい部分はあっても興味をもって聞くことが出来、ユーモアもあり、引き付けられました。友人たちとのコミュニケーションは私と違う意見をたくさん聞くことが出来て、感心しました。いろいろな人と交流することで、違う考え方や知らなかった世界の出来事に気付かされました。

この2週間は今まで学校で過ごした時間の中で一番と言えるぐらい充実した2週間でした。以前の私とは将来に対する意識が変わったと思います。

### 2 印象に残った講義とその理由

印象に残った講義は2つです。

まず一つは沈壽官先生の講義です。事前にインターネットで調べ、沈壽官先生のご先祖が日本の一方的な都合で無理やり連行され、そのことで日本に対して何か複雑な思いも持って見るのではないかと考えていました。しかし、講義では薩摩藩は当時のほかの藩とは違い、朝鮮人であっても人として尊重された、そのため信頼関係を築くことが出来たと聞きました。日本との信頼関係があったからこそ、現在まで代々技術を受け継いでこられたのだと知りました。

私は、今回の講義を通して日韓関係により興味を持つようになりました。他国への知識を持ち、様々な国とかがわっていくことが出来たら、と思います。

もう一つは武藤杜夫先生の講義です。武藤先生の講義は私がかかわりなく、知識のない少年院というところで人生が変わる私と同年代の人たちについての話でした。私は衝撃を受け、感動して涙が出ました。今まで私はどうやって生きてきたのか、犯罪を起こさなかっただけで目の前に私が大事に思う目標があったのか、適当にその場をやり過ごしてきただけではないのか、と考えました。両親に言われて仕方なくやったり、兄弟のまねをするだけだったように思います。私に必要なことを理解して行動する、私自身で考え取り組まなくてはならなかったと思いました。それはすべて私のために私がやらなくてはならなかったことだと思いました。

### 3 今後のわたし

私は、リーダー養成塾での経験を私の自信につなげていきたいと思っています。

私は人との関係をつくるのが苦手でした。相手の気持ちを考える事や、その場の空気を読んで行動することがうまくできないことがよくありました。

今回、一緒に過ごした仲間との関りで少しずつ解消できた部分があるように思います。相手の立場を考えて、私はどのような行動をするのか、これからの課題にしていきたいと思っています。

また、将来の夢についても、本当に私が目指したいものを探しながら、毎日を大事に過ごしていきたいです。リーダー養成塾で得た友人たちのパワーを忘れず、負けないように夢に向かって進んでゆきたいです。

## ◇卒塾生の感想文より

No.9

2年生女子

### 1 リーダー養成塾を受講して

本当にいろんな分野の方の話が聞けて、一気に視野が広がり、たくさんのことを学びました。また、全国の志の高い高校生が集まっているわけだから、それぞれいろんな夢や目標を持っていたり、将来に希望を持っていたりと、一人一人が輝いていて、刺激をもらいました。そして、その出会いのおかげでいろんなことに挑戦できるようになったし、それがすごく自信につながっています。

### 2 印象に残った講義とその理由

私が1番印象に残った講義は、青山学院大学の教授、榊原先生の講義です。先生からは、多様性を認められるリーダーが求められることや、失敗を恐れず、新しいことにどんどん飛び込んでいくことが大切、などと教えていただきました。自分とは違う異質なものを、そして成功より失敗から学ぶことは、とても大きく自分を成長させると知ることができました。

### 3 今後のわたし

これからは、ここで得たたくさんの知識を周りに共有したり、その知識から自分の新しいアイデアを考え出したりすることにも活かしたいです。また、いろんな分野に興味を持っていたので、もっと視野を広げ、世界の歴史や文化、そして地域の産業とも繋がりを深め、失敗を恐れず新しいことに挑戦していきたいです。

◇卒塾生の感想文より

No.10

2年生男子

**1 リーダー養成塾を受講して**

普段の学校生活とは違った「話」「活動」「仲間」を体験することができ、これからの生活の物の見方が変わるような2週間でした。

**2 印象に残った講義とその理由**

武藤杜夫先生の講義で、内容もすばらしかったのですが、聞く人に対する接し方や、話し方等がすばらしかったです。自分が感じたことを活かして自分の話す力を上げたいと思います。

**3 今後のわたし**

ディスカッションを通して、今の議題に対してどんな意見を提示すればよいのか自らで感じる事ができたので、今後の学校生活でも活かしていきたいです。